

野良猫に不妊化手術を受けさせる活動を説明する松木さん



市民タイムス

発行所/市民タイムス:本社/〒390-8539松本市大字島立800
TEL (0263) / 受付47-7777 編集47-7774 広告48-2000 販売47-4755 ©市民タイムス
FAX (0263) / 受付48-2422 編集47-1654 広告47-8585 販売48-2422 支社/安曇野・塩尻 支局/

相撲に尽力 文

大桑 勝野誠吾

年の尽力や功績があったと、相撲連盟理事の勝野誠吾さん(79)＝大桑村須原が「生涯スポーツ功労者」として文部科学相から表彰された。勝野さんは受賞を喜び、相撲文化が盛んな木曾地域で引き続き競技振興に尽くすことを誓う。

木曾郡相撲連盟の副会長も務める。今年で50回を数え、上松町出身の大相撲・御嶽海関が本格的に競技を始めるきっかけとなった木曾郡少年相撲大桑大会の創

年の「やまびこ国体」で、相撲競技の木曾での開催誘致などに携わってきた。相撲は「肌と肌がぶつかる競技。だからこそ相手への敬意、礼儀が不可欠になる」と信条を語る。こうした姿勢を競技を通して学んでほしいと、相撲教室での指導など子供たちへの普及に長年力を尽くしてきた。平成30(2018)年に完成した、木曾青峰高校(木曾町)の室内土俵作成委員

長も務めた。

の長年の支えや地域の協力に感謝する。「連盟で貢献を続ける先輩方を思うと、自分はまだまだ『見習い』の域」と話し、地域の人口減少が進む中、相撲文化を絶やさないでいくことに力を注ぎ続ける考えだ。

本年度の生涯スポーツ功労者は全国で161人が表彰された。県内は勝野さんを含めて2人で、10月中旬に東京都の中央合同庁舎で表彰式があった。

(大高崎慧)

野良猫通じ命を学ぶ

木曾ネコ会 5年生に授業

木祖小 木祖村の木 野良猫に不妊化手術 元の場所に放す「TN 祖小学校5年 を受けさせて地域で見 R活動」も紹介。きれ 生20人が31 守ることで、人間の都 い好きで縄張り意識が 日、村内で増 合で命を落とすしま 強い猫の習性を知ること 加している野 う猫を減らす活動を紹 とも重要だとし、「み 良猫の問題を 介した。活動に協力す んなができることを通 通じて、命について学 る獣医師・松木信賢さ じて小さな命を見守つ ぶ授業を同校で受け ん(41)＝長野市＝が講 てほしい」と地域全体 た。木曾地域の愛猫家 師となり、汚物や騒音 での理解を求めた。 でつくるボランティア といった近隣トラブル 小佐波輝太郎(10)は 団体・木曾ネコ会が関 のもとになる野良猫の 「地域で猫を見守る大 わって、子供たちに命 問題を説明した。捕獲 切さが分かった」と話 の大切さを伝えた。 して不妊化手術をし、 していた。(降旗玲菜)



二宮さん(右)から作り方を教わる参加者

着寒の防寒体験 ねこ作り

ふらっと木曾で

木曾 木曾地域の伝統的な防寒着・ねこの作り方を学ぶ講座がこのほど、木曾町福島のコーキングスペース・ふらっと木曾で開かれた。参加者が手仕事を楽しみながら冬支度に

ガラス壁を彩る「ことばの

